

一言、楽しかったです。

最初はすごく緊張していました。初めての応募、二次選考への出場、そして北海道から一人で上京の3年生とはいえ、困惑することが多かったのです。しかし、初めて見る大きな調理場、大勢のシェフや記者の方々、何より気合いの入っている出場者の学生達を見て元気とやる気が自然に出てきました。

無我夢中に自分の料理を作っている最中でも他の人の料理について見とれてしまうこともありましたが、みんなが作っている姿を見ることだけでもすごく楽しく刺激になり、料理の手際、様々なアイデア、独創性、どれをとっても自分に無いものが多く新鮮で勉強になりました。

二次審査の会場にいれることだけで自分にとっては幸せな時間でした。その上本格的な調理場で料理ができ、プロのシェフの方々と交流ができ、本当に素晴らしい経験をさせていただきありがとうございました。

結果、「東京農大生協賞」と、賞をいただけで本当に嬉しかったです。記念撮影やインタビューなど今までの人生の中でなかった事が多く起こり、自分でいいのかと最初は信じられませんでした。

しかしこの結果は、自分の中で自信を持って出品したものだだったので、認められたことがこれからの自分の可能性と自信につながりました。今後この経験を何かの役に立てたいと思います。

今回クッキングサミットでお世話になった東京農大やロイヤルホストの皆様そして、いろいろな案や助言をしてくれた先輩方、本当にありがとうございました。

食品科学科3年 田村 知也